



企画展Ⅱ
開催予告

発見！土の中に眠っていた羽生の歴史

—屋敷裏遺跡を中心に—

[会 場] 羽生市立郷土資料館展示室
[期 間] 10月27日(土)～12月2日(日) 入場無料
[休館日] 火曜日、11月22日(木)

企画展Ⅱでは、羽生市内で発見された旧石器時代から近世までの幅広い考古資料を紹介します。特に屋敷裏遺跡から出土した口琴や須恵器などは、通常は見る事ができません。この機会にぜひご来館ください。

詳しくは、広報はにゅう10月号をご覧ください。



す え き きやくつきちようけいつぼ
須恵器脚付長頸壺



こうきん
口琴

郷土資料館で
初めて展示します

写真提供 埼玉県教育委員会

図書館・郷土資料館まつり

7月21日(土)に「昔の遊び体験・工作」を行いました。子どもたちは市民学芸員に折り紙・CDゴマ・紙コップを使ったロケットやけん玉などの工作や福笑い・紙相撲・貝合わせなどのやり方を教わり、一緒に楽しみました。



ワークショップ

8月5日(日)に市内小学生を対象とした企画展Ⅰ「アンモナイト」関連イベント「化石のレプリカづくり」を開催しました。参加者は埼玉県立自然の博物館学芸員の北川博道氏からアンモナイトなどに関するお話を聞いた後、レプリカ作りを行いました。

